

2023年 9月1日~11月30日

外国人労働者の人権をまもるキャンペーン



**外国人労働者や雇用主
への利用呼びかけに
ご協力ください！**

JP-MIRAIは、日本在住の、問題を抱える外国人労働者をひとりでも多く支援するため、外国人労働者が日本で働く上で重大な人権侵害・法令違反を受けていないかを自己診断し、必要な方に支援を提供する**オンラインツール「JP-MIRAIセーフティ」**をスタートしました。

残業代が払われていないかも

仕事でけがをしたんだけど

妊娠して、仕事がなくなりそう

インターネットも使わせてくれない

休暇がとれないけど？

……

こんな人いるかも ↑ まずは、外国人労働者自身でチェック ↓

「JP-MIRAIセーフティ」 3つのステップ

とっても簡単！



QRコードからスタート →

安心の**3**つのポイント

STEP 01

5分でできる自己診断

外国人労働者が簡単な質問に答えることにより、自分自身の労働環境において、強制労働や人身取引及び重大な法令違反がないかをチェックすることができます。

利用は無料。どの在留資格でも利用できます。9つの言語を用意。

STEP 02

制度をやさしく解説

人権上の問題や重大な法令違反に当たる可能性がある項目にチェックした場合、関連する説明がリンクで表示され、「自分の環境が適切でない」と知ることができます。

勤務先や個人情報の入力は任意。気軽に利用できます！

STEP 03

解決のお手伝い

問題があるかもしれないと思った人は、外国人向け相談窓口「JP-MIRAIアシスト」（母国語対応、無料）に相談、または相談窓口から連絡をもらうことができます。

回答や相談内容が、勤務先など周囲に伝わることはありません。



主催： 一般社団法人JP-MIRAI
共催： 独立行政法人 国際協力機構（JICA）
後援： 外務省、厚生労働省、経済産業省、出入国在留管理庁、日本労働組合総連合会、日本経済団体連合会
協力： 一般社団法人 外国人雇用協議会、NPO法人 国際活動市民中心、NPO法人 Adovo
お問合せ先： 一般社団法人JP-MIRAI
メール： info@jp-mirai.or.jp



https://jp-mirai.org/wp-content/uploads/pdf/safety_flyer.pdf

外国人労働者向けフライヤーはこちらからダウンロードしてください

9言語： 日本語、英語、ベトナム語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、インドネシア語、ミャンマー語